

事業番号	09 03 06	事業改善シート (30年度実施事業分)	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	農業関係試験研究推進事業	部局	農政部	課・室	農業技術課	
		実施期間	不明～	E-mail	nogi@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
総合的に展開する重点政策	2-1 革新力に富んだ産業の創出・育成					

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	県内農業の持続的な発展のため、市場評価の高い長野県オリジナル品種の開発、低コスト・省力化を図るためICTや作業ロボットなどを活用したスマート農業の実現が必要となっている。また、減農薬など環境にやさしい農業技術や地球温暖化対策技術等、担い手不足や農家の高齢化等、生産現場の問題解決や要望に対応できる中長期的展望に立った技術の開発が求められている。	30年度 補正後額	426,241 千円
目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> ○国内外の市場において、マーケットインの販売や輸出戦略に対応できる新品種の育成、スマート農業生産技術など、生産性・品質向上技術等の新技術が開発されている。 ○地球温暖化等の中長期的な視点に立った課題に対応した新技術の開発が進められている。 ○基礎的な研究により、今後の開発される技術が生産現場に普及し生産性向上が図られている。 成果目標：長野県農業関係試験研究推進計画の技術開発目標210技術達成(H34) (主な実施内容：試験場施設整備、素材開発研究、信州農業を革新する技術開発推進 など)	職員数	170.00 人

区分(単位:千円)	28年度	29年度	30補正後	指標及びその達成状況						
				No	成果指標	28年度末	29年度末(見込)	30年度		
								目標値	成果	達成状況
事業 コスト	前年度繰越	5,724	644,955							
	当初予算	501,793	587,805	497,167	①	技術開発 達成進捗率	66%	100%	17%	
	補正予算	579,273	-42,710	-70,926						
	合計(A)	1,086,790	1,190,050	426,241						
一般財源	169,276	156,841	132,058							
Aの 財源	県債	336,000	444,000	23,000	②	品種育成数	1品種	1品種	1品種	
	国庫支出金	407,569	402,485	45,694						
	その他	173,945	186,724	225,489						
決算額(B)	428,124	1,121,430		③	要望に基づいた 研究着手数	10課題	10課題	10課題		
概算人件費	職員数(人)	170	170							170.00
概算事業費(B(A)+C)	概算人件費(C)	1,345,380	1,377,340							1,377,340
概算事業費(B(A)+C)	1,773,504	2,567,390	1,803,581							

成果指標
設定理由 「第3期県食と農業農村振興計画」に基づき策定する農業関係試験研究推進計画(H30よりH34までの5か年)で210課題で掲げる達成指標であり、技術開発の進捗率を評価できるため。

補正により取り組む 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・運営費については、事業費の確定による減額 ・高度化等研究開発費については、事業費の確定による減額 ・新資材試験等協力研究費については、事業費の確定による減額
-------------------	---

2 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	細事業名	30年度 実施内容(予定)	職員数 (人)	30年度			
				(補正前)	(2月補正)	(補正後)	
1	運営費	試験場の運営、施設管理を行う。	170.00	112,103	-8,168	103,935	
2	農業関係試験場整備事業費	農業関係試験場の施設及び設備の更新・導入により、技術開発の効率的・積極的な推進を図る。	兼務	10,724		10,724	
3	研究推進費	試験研究の効率的な運営を行い、知的財産の管理や積極的な活用を促す。	兼務	12,096		12,096	
4	素材開発費	農業生産現場のニーズに応えるため、基礎となる「研究シーズ」を創出し、応用技術につながる基礎知見の集積を図る。	兼務	108,605		108,605	
5	県単プロジェクト研究費	生産現場の緊急要望へ対応するため、各部門から選出したチームにより短期間(3～5年)で集中的な技術開発を図る。	兼務	34,378		34,378	
6	高度化等研究開発費	農水省の競争的資金等を活用し、主要農作物が直面する重要課題に対し国研や大学などの協力研究により技術開発を図る。	兼務	162,038	-44,573	117,465	
7	新資材試験等協力研究費	国や民間企業、団体等からの委託された研究を活用し、長野県農業の発展に貢献する技術開発を推進する。	兼務	57,223	-18,185	39,038	
			合計	170.00	497,167	-70,926	426,241

